

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	コミュニケーション技術の応用	教員氏名	下西 潤子
学年	専攻科		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	必修	単位数	1単位
テーマ	利用者や利用者家族及び他職種の理解と関係性を培うコミュニケーション能力を身につける		
授業の概要	コミュニケーション技術の基本では利用者やその家族、他職種と良好な関係性を培うコミュニケーションの必要性を学んだ。そして介護福祉士に求められる援助者としての態度や関係性を培うコミュニケーション技術について理解を深めてきた。本講義ではコミュニケーション障害の状態や原因について学び、コミュニケーション障害を持つ利用者の生活支援に必要なコミュニケーション技術を学ぶ。また介護は他職種との協働が欠かせない。介護におけるチームのコミュニケーションの意義を理解し、チームの一員としてのコミュニケーションの方法(記録、報告、会議)などを学ぶ。		
授業の到達目標	①介護における他職種協働に必要なコミュニケーションとは何かを学び理解する ②他職種協働におけるチームの一員としてのコミュニケーションに必要な記録や報告などを学び、その技術を習得する ③感覚機能、運動機能、認知・知覚機能が低下している人の状態について理解し、それに応じたコミュニケーション技術について学び、その技術を習得する		
テキスト	『コミュニケーション技術』 中央法規		
参考書	『よくわかる介護記録の書き方』メジカルフレンド社 2011年 『介護福祉士国家試験受験ワークブック2017上』中央法規 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
成績評価方法	授業内試験：60% 授業内レポート：25% 授業の取り組み：15%		

授業概要と課題

第1回	テーマ内容	オリエンテーション・授業概要の説明・肯定的な言葉がけが及ぼす効果
	授業外指示	肯定的な言葉がけにはどのようなものがあるか、考える
第2回	テーマ内容	視覚機能が低下している人の特徴を学ぶ
	授業外指示	高齢者に多い視覚障害をまとめる。
第3回	テーマ内容	視覚機能が低下している人に対する支援の際のコミュニケーション方法
	授業外指示	移動・食事支援の際のコミュニケーションの留意点
第4回	テーマ内容	聴覚機能が低下している人の特徴を学ぶ
	授業外指示	高齢者に多い聴覚障害をまとめる

第 5 回	テーマ 内容	聴覚機能が低下している人に対する支援の際のコミュニケーション方法
	授業外指示	聴覚障害の方の心理的課題を学習しておく
第 6 回	テーマ 内容	ガイドヘルパー、盲導犬、介助犬、聴導犬を理解する。点字体験
	授業外指示	ガイドヘルパーの役割と留意点について調べる
第 7 回	テーマ 内容	認知・知覚機能が低下している人の特徴を学ぶ
	授業外指示	認知・知覚機能が低下している人の特徴を知る
第 8 回	テーマ 内容	認知・知覚機能が低下している人に対する支援の際のコミュニケーション方法
	授業外指示	高次脳機能障害を調べる
第 9 回	テーマ 内容	介護上の他職種協働に必要なコミュニケーション①…職場におけるコミュニケーション
	授業外指示	職場におけるコミュニケーションの意義を考える
第 10 回	テーマ 内容	介護における他職種協働に必要なコミュニケーション②…記録の意義・目的
	授業外指示	記録の管理はどのようになされていたか(実習を経て)
第 11 回	テーマ 内容	介護における他職種協働に必要なコミュニケーション③…記録の種類、方法、留意点
	授業外指示	記録の種類にはどのようなものがあったか(実習を経て)
第 12 回	テーマ 内容	介護における他職種協働に必要なコミュニケーション④…IT活用の意義と注意点
	授業外指示	ITを活用した記録の利点と課題を考える
第 13 回	テーマ 内容	介護における他職種協働に必要なコミュニケーション⑤…報告の意義と目的
	授業外指示	報告・連絡・相談(ホウレンソウ)の重要性をまとめる
第 14 回	テーマ 内容	介護における他職種協働に必要なコミュニケーション⑥…会議の意義・目的・種類
	授業外指示	職場における会議の意味を考える
第 15 回	テーマ 内容	まとめ これまでの授業を踏まえてのまとめ(小テストの理解度)
	授業外指示	支援の際のコミュニケーションについて各自が考察し自分の言葉で表現する